

## 品川支部「防災の日の取り組み」開催

品川支部は11月5日、世界津波防災の日にあわせて「防災の日の取り組み」を開催し、第1部、第2部合わせて50名以上の組合員が参加しました。

### (第1部) オリエンテーション



## 自助

災害が発生したときに、  
まず自分自身の身を守ること

## 共助

地域やコミュニティ  
といった周囲の人たちが  
協力して助け合うこと

## 公助

市町村や消防  
県や警察、自衛隊といった  
公的機関による救助・援助



品川支部の強みである「系統を超えた横のつながり」を活かして「JTSU-E品川支部防災ネットワーク」を立ち上げ!

第1部では「自助」「共助」「公助」についての問題提起と、労働組合として具体的な共助の取り組みとして「JTSU-E品川支部防災ネットワーク」立ち上げについて提起を行いました。また、先日発生した千葉県北西部地震や蕨変電所での火災で発生した職場の問題点などについて意見交換を行いました。

### 品川支部災害4か条

#### ○備える

災害はときと場所を選ばない  
避難訓練が命を守る

#### ○戻らない

一度逃げたら戻らない 戻させない  
その決断が 命をつなぐ

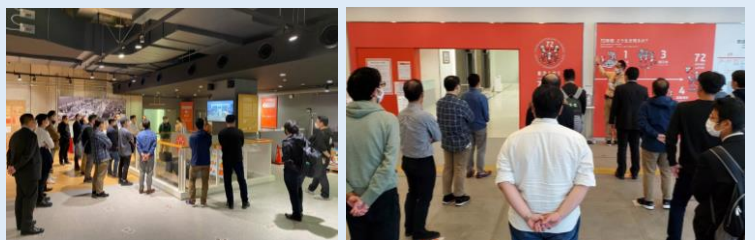
#### ○逃げる

何度でも ひとりでも 安全な  
場所に いちはやく  
その勇氣は ほかの命も救う

#### ○語り継ぐ

子供たちに 自然と共に在る  
すべての人に  
災害から学んだ生き抜く知恵を語り継ぐ

### (第2部) 東京直下72時間体験ツアー



第2部では「そなエリア東京」にて防災体験学習を行い、地震発生後生き抜くヒントについて学びました。

支部では、この間「防災アンケート」の取り組み、東日本大震災現地学習行動、防災フォーラムなどを通じて災害に対する備えと構えを積み上げてきました。

これからも様々な防災の取り組みを通じて、防災意識の向上を目指していきます。

## 「いのちを守る!」「寄り添い共に生きる!」

## 変化する地球環境と共存し、地域社会との連帯と防災意識の向上を目指そう!